

コラム～安全だより～



事故は就業中だけではなくありません。冬に向かって日が短くなってきますが、就業場所との往復時には、交通ルールを守り、ゆとりを持って行動しましょう。

令和5年10月（通算第130号）
発行：
公益財団法人東京しごと財団
（東京都シルバー人材センター連合）

安全 第一

仕事の行き帰りに多い交通事故 「歩き」と「自転車」の注意点を図説！

歩行時の交通安全

●作業現場と自宅の行き帰りでは、交通ルールを守り交通事故に気をつけましょう

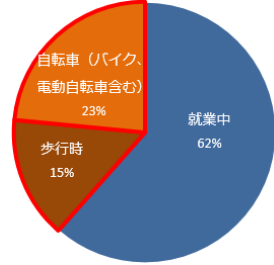
- 青信号でも、左右をよく確認してから渡る
- 前からだけでなく、後ろから来る自転車にも注意



- 点滅信号で横断しない
- 横断歩道がある場合は必ず利用する
- 歩道の段差に注意
- サンダル類は避ける
- 通路の状態をよく確認

令和4年度の都内シルバー人材センターでの事故のうち、約4割が仕事の行き帰りで発生した事故でした。

特に仕事帰りは思った以上に体が疲れていて、ちょっとした段差に躓いてしまうことも。元気に家に帰るまでが仕事と考えましょう。



- 特に雨天、強風、降雪、道路凍結時は注意して歩く

- 階段や人ごみを歩くときは気をつける



- 階段ではできるだけ手すりを使って昇降する

自転車利用時の交通安全

●ヘルメットを着用しましょう

- 自転車横断帯がある場合は横断帯を通行する

自転車は左側通行

- 自転車横断帯がない場合は自転車を降りて横断歩道を歩く



- 飲酒運転
並進走行
傘さし運転
携帯電話の使用
はしない

自転車は軽車両、左側通行です

道路交通法上、自転車は軽車両です。自転車は車道の左端に寄って通行しなければなりません。やむを得ず歩道を走行する場合は、すぐに停止できる速度で、歩行者の通行を妨げる場合は一時停止する必要があります。

安全に停止するために

サドルに腰をおろし、両足がしっかり地面に着いて、膝がほんの少し曲がる高さにサドルの高さを合わせましょう。



- 夕暮れ時は早めにライトをつける



- 信号のない交差点では、必ず一旦停止をして、左右そして後方も安全確認してから進む



- 人ごみや障害物の多い場所では、バランスを崩しやすいので、自転車を降りて歩く



- 雨天や強風などの悪天候時は運転を控える。雪の日や道路が凍結している日は絶対に乗らない